

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】中学校、高等学校の歌唱教材と歌唱法の研究	講習形態	「講義(実技を含む)」
開設者	長崎大学	定員	20 名
開設日/時間	令和3年6月26日(土) / 8:50~16:30	会場	長崎短期大学(佐世保市)音楽室
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校・高等学校(音楽) 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 宮下 茂 (人文社会科学域) / miyamo@nagasaki-u.ac.jp / TEL095-819-2345			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標			
講習のねらい: 中学校、高等学校の歌唱教材を含む声楽曲とその表現についての理解を深めるとともに、発音や発声の仕方など、歌唱表現の技能の向上を目指す。また、授業における歌唱指導や合唱指導のポイントや指導方法についてもふれる。			
講習方法: 講習の前半において、中学校、高等学校の歌唱教材を含む声楽曲とその表現についての講義、並びに発音や発声についての講義を行う。講習の後半では、主として実技(発声とドイツ語歌曲の歌唱)を行い、講習の前半で行った講義内容の理解と歌唱表現の技能の向上を目指す。			
講習到達目標: 講習内容の理解が得られ、歌唱表現の技術の向上が見られること。講習内で指定した課題曲の歌唱ができること。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード			
講習内容(概要) 中学校、高等学校の歌唱教材を含む声楽曲とその表現についての理解を深めるとともに、発音や発声の仕方など、歌唱表現の技能向上を目指す。また、授業における歌唱指導や合唱指導のポイントや指導方法についてもふれる。			
講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:50~ 9:00	宮下 茂
	講義【歌唱表現の手法と発音・発声について】(休憩20分間を含む)	9:00~12:00	宮下 茂
	昼休憩	12:00~12:50	
	実技【発音・発声並びに歌唱技術の指導】(休憩20分間を含む)	12:50~15:50	宮下 茂
	実技試験【課題曲の歌唱】(実技試験、筆記試験)	15:50~16:30	宮下 茂
キーワード (歌唱) (声楽) (発声)			
成績評価の方法	成績評価は、講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	講習当日に資料を配布します。		
各自で準備するもの	動きやすい服装、筆記道具。		
受講上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 遅刻は原則として認めません。 		